

新型コロナウイルス感染症

施設で感染者が発生した場合

市では、施設および職員の感染防止に向け、日々取り組んでおりますが、感染が発生した場合には以下の通り対応します。

<共通の対応>

1	濃厚接触者の可能性がある職員、来訪者の把握
2	保健所の聞き取り調査への協力 職員の行動歴を把握し保健所へ情報提供します
3	施設の消毒・清掃 施設利用者や職員が濃厚接触者となりPCR検査を受ける場合は、施設内消毒を徹底します
4	市庁舎等施設の閉鎖 市で協議し決定します
5	濃厚接触者はPCR検査などを実施 保健所の指導に基づき、一定期間、出勤を停止します
6	来庁者や施設利用者へ感染状況に関する情報提供 市☒・安心安全メール・防災行政無線・張り紙掲示などで周知し、市役所の業務は、業務継続計画に基づいて実施します
7	対応は、患者や濃厚接触者などが差別・偏見を受けないよう十分配慮

対応一覧>

来訪者・利用者への対応	備考
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所など関係機関への連絡 ・個別に連絡事項がある場合は連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・事務所の閉鎖については業務継続計画に基づき実施 ※PCR検査を受ける場合は結果が出る1～2日間は自宅待機 ※濃厚接触者で陰性の場合は14日間の健康観察のため自宅待機
学校・幼稚園の緊急連絡網などにより周知	児童・生徒・教員などの学校関係者が濃厚接触者となった場合は、本人は出席停止などとする検査結果が陰性であれば、学校・幼稚園として休業などの措置はしない
学童保育室の緊急連絡網およびすぐメールなどにより周知	規模および期間については、埼玉県と十分相談し、判断
保護者に対してすぐメールにて周知	詳細は文書で発送。仕事を休むことが困難な保護者の児童に限り、「特例的保育」を原則、当該施設で実施
利用者へ個別に連絡	
利用者、団体代表者などへ連絡	職員または従業員が感染した場合は、一定期間閉館または閉鎖とする場合あり



「ちちぶお茶のみ体操（通称：茶トレ）」にチャレンジ!

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、思うように外出や運動ができない日々が続いています。運動不足になりがちなこの時こそ、自宅で気軽にできる茶トレを行いましょう！テレビを見ながらでもできますので、ぜひチャレンジしてください！

一度に行う回数は少なくし、無理をしないで、毎日継続して行うことが重要です。

背骨ほぐしひじまる体操



ゆっくりひじで「まる」を描いて少しずつ大きく回します。体全体を使って大きな円を描くと背骨の運動になります。



①片側のみまわす方向を交互に行います。



②背中から大きくひじを動かす意識でひじを上へ突き出します。



③ひじを後ろから突き出します。



④ひじを下へ突き出します。

※前回し、後ろ回しをしたら両手を下ろして運動の効果を確認しましょう。
※反対側も同じように行います。

(作成：ちちぶ医療協議会)

市HPから、茶トレの資料や動画をダウンロードすることができますのでぜひご覧ください。また、地域医療対策課でも茶トレのポスターや資料を配布しています。

☎地域医療対策課 ☎22-2279



地域医療対策課

＜各施設の

施設		休止・休館目安	
		数名発生の場合	クラスター発生の場合
市役所本庁舎 歴史文化伝承館 各総合支所 保健センター 下水道センター 清流園		<ul style="list-style-type: none"> 保健所の指導により、消毒実施範囲の確認 消毒実施の間、事務室などの閉鎖を状況により判断 	<ul style="list-style-type: none"> 保健所の指導により、消毒実施範囲の確認 消毒実施の間、事務室またはフロア、施設全体の閉鎖を状況により判断
	学校・幼稚園	濃厚接触者の範囲の特定や検査に必要な日数・範囲で1日～3日程度の学級閉鎖・学年閉鎖・学校全体の臨時休業、全ての濃厚接触者の陰性が確認できれば再開	
	学童保育室	感染した子どもまたは職員が症状が出ている状態で登室していた場合は、当該学童保育室の一部または全部を臨時休室	
	保育所（こども園） 児童館	3日間を目安に休園、消毒を実施	休園期間を延長 (規模により4日から14日程度)
その他	各施設（※）	消毒実施の間は閉鎖、期間は施設により判断	

※施設の詳細については、市HPをご覧ください。また、施設の規模、状況により変更となることがあります。